

様式第4号（第12条関係）

事業者行動報告書

2023年 5月 16日

(宛先)

滋賀県知事 三日月 大造 様

提出者

住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）

大阪府茨木市宇野辺1-1-47

氏名（法人にあつては、名称および代表者の氏名）

日世株式会社 代表取締役社長 吉田 文治

（代理人） びわ湖工場工場長 高尾 智宏

滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例 第21条第1項
第22条第2項において準用する同条例第21条第1項の規定に基づき、事業者行動報告書を作成したので、提出します。

事業者の氏名（法人にあつては、名称および代表者の氏名）	日世株式会社 代表取締役社長 吉田 文治
事業者の住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）	大阪府茨木市宇野辺 1-1-47

1 事業所の概要

事業所の名称	日世株式会社 びわ湖工場				
事業所の所在地	滋賀県犬上郡多賀町大字四手字諏訪 510-7				
主たる事業	細分類番号	0	9	1	4 乳製品製造業
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間 3,000 トン以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/> 任意提出事業者				

2 計画期間および報告対象年度

計画期間	平成 29 年度 ~ 令和 4 年度
報告対象年度	令和4年度

3 計画の実施状況

計画の実施状況	別添のとおり
---------	--------

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

標準様式第2号

(第1面)

1 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の実施状況等

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の実施状況

	取組項目	取組の内容	取組の実施状況
1	設備導入対策	工場内の蛍光灯43台をLED器具に更新する。【年間1.0t-CO ₂ を削減】	2022年度計画分実施完了
2	設備導入対策	自動倉庫屋根部に日よけ。(2018年度の台風により破損、安全を考慮し撤去)	撤去に伴い中止
3	設備導入対策	機械室(ボイラー、コンプレッサー)の排気ファンのインバーター運転。	実施完了 運用中
4	設備導入対策	空調、冷凍機を効率の良いものに更新 排熱利用により年間31t-CO ₂ 削減	吸収式冷凍設備をジェネリンクへ更新
5	運用改善対策	排水処理施設、ブローア運転の効率化	継続実施中
6			
7			
8			

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の実施状況

	温室効果ガスの種類	取組の内容	取組の実施状況
1			
2			
3			

(3) 上記の取組に係る目標の進捗に対する自己評価

<p>原単位＝(温室効果ガス排出量÷生産量(千kリットル))の 毎年1%削減の目標に対して、本年度は19.9%を削減し達成した。 吸収式冷凍機更新後にCGSの廃熱を利用するシステムを導入し、ガスの使用量を大きく削減出来た要因が大きい。</p>

(第2面)

2 事業活動を通じた他者の温室効果ガスの排出削減により低炭素社会づくりに貢献する取組の実施状況等

(1) 取組の実施状況

取組の内容	取組の実施状況

(2) 上記の取組に係る目標の進捗に対する自己評価

--

(第3面)

3 その他の低炭素社会づくりに向けた取組の実施状況等

	取組項目	取組の内容および 当該取組により達成しようとする目標	取組の実施状況等
1	3Rの推進	製造時ロスとなった包材（ダンボール、アルミ等）の リサイクル	平成24年度～継続
2	3Rの推進	製造時ロスとなった原料を飼料へのリサイクル	平成24年度～継続
3	3Rの推進	製造時ロスとなった原料を再生し製品として再利用	平成25年度～継続
4	3Rの推進	製造計画の効率化（品種の切り替えを減らす）による ロス低減	平成26年度～継続
5			
6			
7			
8			